



by HARMAN

# QUANTUM800

## 取扱説明書

### 安全上のご注意

- 使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

**警告** この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

**注意** この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

禁止（してはいけないこと）を示す記号です。

分解してはいけないことを示す記号です。

濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。

触れてはいけないことを示す記号です。

水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。

指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。

AC電源アダプタをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

### 警告

煙が出る場合、異常なおいや音がする場合は、すぐに電源を切る。煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社サービスセンターに修理を依頼してください。

水道の蛇口付近や風呂場などの濡れている場所や水気が多い場所では使用しない。火災・感電の原因になります。

本機の内部に水などが入った場合は、本機の電源を切り、販売店または弊社サービスセンターに点検を依頼する。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しない。引火性溶剤が本機内部の電源部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。

分解や改造をしない。感電の原因になります。

調理台や加湿器の近くなど油煙や湯気があたる場所に設置しない。火災・感電の原因になることがあります。

交通安全のために自転車やバイク、自動車の運転中にヘッドホンを使用しない。周囲の音が聞こえにくくなるため、交通事故の原因となります。

歩行中、交差点や踏切、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない。交通事故の原因となります。

### 注意

ほこりや湿気が多い場所に設置しない。ほこりの堆積によりショートして、火災や感電の原因となります。

薬物厳禁  
ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また、接点復活剤を使用しない。外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。



- Bluetooth ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。
- Harman International Industries, Incorporated は、これら商標を使用する許可を受けています。
- JBL は米国およびその他の国々における Harman International Industries, Incorporated の登録商標です。
- Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

### 電池についてのご注意

- ❗ 電池の液が漏れたときは直ちに火気より離す。  
漏液した電解液に引火し、破裂、発火の原因になります。また電池の液が目に入ったときや衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因になります。
  - 液が漏れたとき  
→ 漏れた液に触れないように注意しながら、直ちに火気より離してください。乾いた布などで電池ケースの周りをよくふいてください。
  - 液が目に入ったとき  
→ 目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の診察を受けてください。
  - 液が体や衣服についたとき  
→ すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い流してください。

- ❗ 電池について以下のことに注意する。  
本製品はリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する恐れがあります。
  - 火の中に入れて、加熱したりしないでください。また、直射日光のあたる場所、高温多湿の場所、車中等に放置しないでください。
  - 使用中、保管時等に発熱したり、異臭を発生したり、変色、変形、その他今までと異なる場合は使うのを止めてください。
  - 電子レンジや高压容器に入れてください。
  - 水、海水、ジュースなどで濡らさないでください。
  - 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
  - 所定の時間を超えても充電が終わらない場合は、充電を止めてください。
  - 本書で指定している以外の方法で充電しないでください。

### Bluetooth® に関するご注意

本機は、2.4GHzの周波数帯の電波を利用しています。この周波数の電波は、一般家庭でもいろいろな機器（電子レンジやコードレス電話など）で使用されています。以下のような場所で本機を使用する場合、送信/受信ができなくなる場合があります。

- 2.4GHzを利用する無線LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。（環境により電波が届かない場合があります。）
- ラジオから離してお使いください。（ノイズが出る場合があります。）
- テレビにノイズが出た場合、本機（および本機対応製品）がテレビ、ビデオ、BSチューナー、CSチューナーなどのアンテナ入力端子に影響を及ぼしている可能性があります。本機（および本機対応製品）をアンテナ入力端子から遠ざけて設置してください。

- △ 注意
  - 本機の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
  - 本機は、全てのBluetooth機器との接続動作を保証するものではありません。
  - 弊社ではお客様の接続機器に関する通信エラーや不具合について、一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

#### 安全にお使いいただくために

- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しない。電子機器に誤動作するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- 航空機内や病院など、使用を禁止された場所では使用しないでください。電子機器や医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。医療機関などの指示に従ってください。

#### ご注意ください電機機器の例

補聴器、ペースメーカー、その他医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など。  
ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用される方は、該当の各医療用電気機器メーカーまたは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

#### 電波法に基づく認証について

本機は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の行為を行うと法律により罰せられることがあります。

- 本機を分解/改造すること。
- 本機に掲示している証明表示を消したりはがすこと。

#### 周波数について

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFHSS（周波数拡散方式）を採用し、想定される干渉距離は約10mです。



この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、弊社サービスセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サービスセンターへお問い合わせください。

## 電波について

- 本機は電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。各国の電波法に抵触する可能性があります。また、本機は、電気通信事業法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。
  - ・ 分解 / 改造すること
  - ・ 本機に掲示している証明表示を消したりはがすこと。
- 本機は電波を使用しているため、第三者が故意または偶然に傍受することが考えられます。  
重要な通信や人命にかかわる通信には使用しないでください。
- 次の場所では本機を使用しないでください。  
ノイズが出たり、音が途切れて通常のご使用ができないことがあります。
  - ・ 2.4GHz 用周波数帯域を利用する、電子レンジ、デジタルコードレス電話、Bluetooth などの機器の近く。  
電波が干渉して音が途切れることがあります。
  - ・ ラジオ、テレビ、ビデオ、BS/CS チューナーなどのアンテナ入力端子を持つ AV 機器の近く。  
音声や映像にノイズがのることがあります。

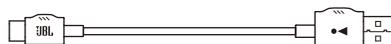
## 同梱品

お使いになる前に、本体および以下の付属品がすべてそろっていることをご確認ください。

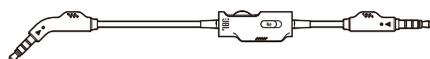
### □ ヘッドセット本体



### □ USB 充電用ケーブル (USB Type-C ⇄ USB Type-A)



### □ 3.5mm オーディオケーブル



### □ 2.4GHz USB ワイヤレス Dongle



### □ ブームマイク用風防フォームカバー (出荷時本体に装着済み)



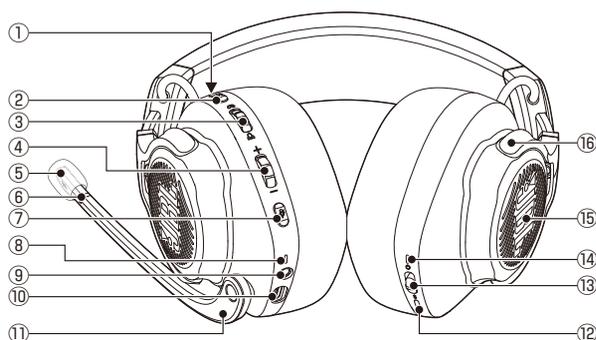
### □ クイックスタートガイド

### □ 保証書 (多言語)

### □ 安全シート

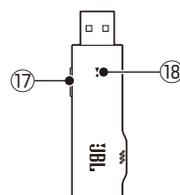
## 各部の名称と働き

### ▶ ヘッドセット本体



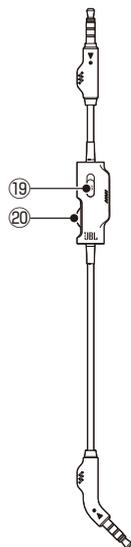
- ① ANC※<sup>1</sup> / トークスルー※<sup>2</sup> LED  
ANC 機能が有効になっている時に点灯します。
  - ② **a** ボタン  
短押しするとトークスルー機能がオンまたはオフになります。  
2 秒以上長押しすると ANC がオンまたはオフになります。
  - ③ **∞/0** ダイヤル  
ゲーム音量に対するチャット音量の調節
  - ④ 音量+ / - ダイヤル  
ヘッドセット本体の音量を調節します。
  - ⑤ 着脱可能マイク用風防フォームカバー
  - ⑥ マイクのミュート / ミュート解除 LED  
マイクがミュート状態になっている時に点灯。
  - ⑦ **✂** ボタン  
押ししてマイクをミュートまたはミュート解除します。  
5 秒以上長押しすると RGB ライトがオンまたはオフになります。
  - ⑧ 充電用 LED  
充電状態およびバッテリー残量を表示します。
  - ⑨ 3.5mm オーディオジャック
  - ⑩ USB Type-C ポート
  - ⑪ ボイスフォーカスマイク  
フリップアップでマイクがミュート状態になり、フリップダウンするとミュートが解除されます。
  - ⑫ **✂** ボタン  
2 秒以上長押しすると Bluetooth ペ어링モードに入ります。
  - ⑬ **⏻** スライダー  
上方 / 下方にスライドさせると電源がオン / オフになります。  
上方にスライドさせ 5 秒以上その状態を保つと 2.4GHz ペ어링モードに入ります。
  - ⑭ ステータス LED (電源 / 2.4GHz/Bluetooth)
  - ⑮ RGB ライティングゾーン
  - ⑯ フラットに折りたたみ可能なイヤークップ
- ※ 1 ANC (アクティブノイズキャンセリング) : 外部の騒音を抑えることによりゲームに完全に没頭することができます。  
※ 2 トークスルー : トークスルーモードではヘッドセット本体を装着したまま自然な会話を続けることができます。

### ▶ 2.4GHz USB ワイヤレス Dongle



- ⑰ CONNECT ボタン  
5 秒以上長押しすると 2.4GHz ワイヤレスペ어링モードに入ります。
- ⑱ **!** LED  
2.4GHz ワイヤレス接続のステータスを表示します。

## ▶ 3.5mm オーディオケーブル



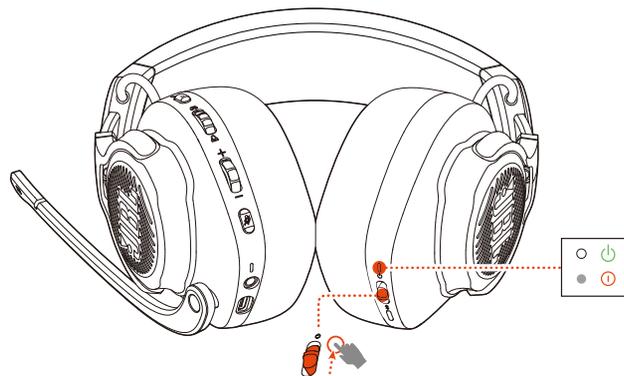
### ⑱ スライダー

スライドさせると 3.5mm オーディオ接続したマイクをミュートまたはミュート解除します。

### ⑳ 音量ダイヤル

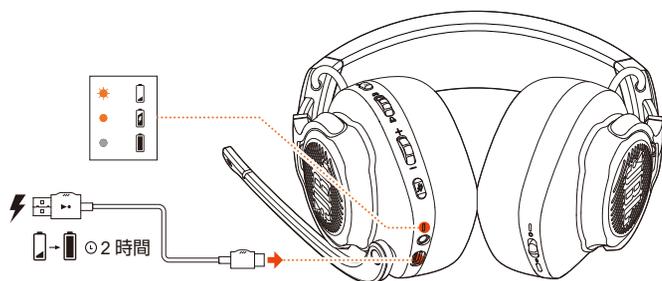
3.5mm オーディオ接続したヘッドセット本体の音量を調節します。

## 電源オン



- 電源スイッチを上方にスライドさせ電源をオンにします。
- 下方にスライドさせると、電源がオフになります。
- ※ 電源が入っているとステータス LED が白色で点灯します。

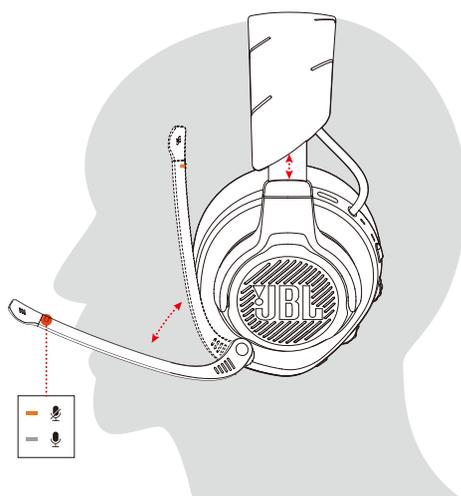
## ヘッドセット本体を充電する



使用前に、付属の USB Type-A ⇄ USB Type-C 充電用ケーブルでヘッドセット本体の充電を行ってください。

- フル充電するには約 2 時間必要です。
- USB Type-C ⇄ USB Type-C 充電用ケーブル（別売）で充電することもできます。
- 充電中はヘッドセット本体の電源をオンにすることはできません。
- USB ケーブルは充電専用です。USB ケーブル接続時はヘッドセットの各種操作を行うことができません。

## ヘッドセット本体を装着する



- ① 左耳に L の記号がある側を当てて、右耳には R の記号がある側を当てます。
- ② 快適に装着できるようイヤープッドとヘッドバンドを調節してください。
- ③ 必要な場合はマイク先端の位置を調節してください。

## 初期設定 (PC 用のみ)

<http://jp.jbl.com/QUANTUM800.html> の「マニュアルダウンロード」画面から JBL QuantumENGINE をダウンロードすると JBL Quantum ヘッドセット本体の機能を全て利用することができます。

ヘッドセット本体の調節や聴覚に合わせた 3D オーディオの調節、カスタマイズされた RGB ライティング効果の作成やブームマイクのサイドトーン動作などを設定可能です。

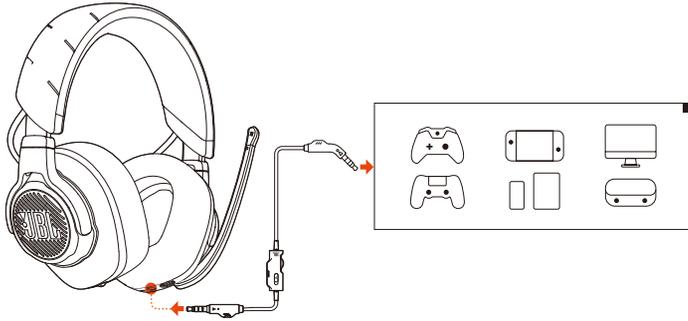
### ソフトウェアの動作環境

ご使用に際しては JBL QuantumENGINE の「システムソフトウェア」メニューから各ファームウェアのアップデートを実行してください。

- Windows 7/Windows 10 (64ビット) のみ
  - 500MB のハードディスクドライブ空き容量
  - ※ QuantumSURROUND および DTS Headphone:X V2.0 は Windows 以外では使用できません。
  - ※ お使いの Windows OS により表示される設定画面や手順などが異なる場合があります。
- ① 2.4GHz USB ワイヤレス接続を通してヘッドセット本体を PC に接続してください（「2.4GHz ワイヤレス接続を行う」をお読みください）。
  - ② Windows の「サウンドの設定」->「サウンドコントロールパネル」にアクセスしてください。
  - ③ 「再生」タブで表示される「JBL Quantum800 Game」をハイライト表示し、「規定値に設定」を選んでください。
  - ④ 同じく「再生」タブで表示される「JBL Quantum800 Chat」を右クリックし、「既定の通信デバイスとして設定」を選択してください。
  - ⑤ 「録音」タブで表示される「JBL Quantum800 Chat」をハイライト表示し、「規定値に設定」を選択してください。
  - ⑥ チャットアプリケーションでデフォルトのオーディオデバイスとして「JBL Quantum800 Chat」を選択してください。
  - ⑦ 画面上の指示に従ってサウンド設定をカスタマイズしてください。
  - ⑧ 「規定値に設定」をクリックして設定を完了してください。

# ヘッドセット本体を使う

## ▶ 3.5mm オーディオ接続を行う



- ① ヘッドセット本体に黒色のコネクタを接続してください。
- ② PC、Mac、スマートフォンなどモバイル端末またはゲーム機の 3.5mm ヘッドホンジャックにオレンジ色のコネクタを接続してください。

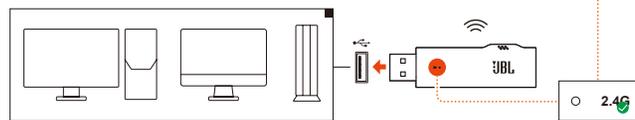
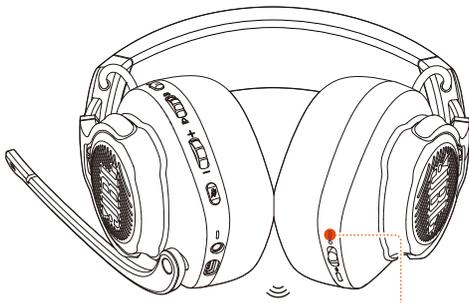
### 基本的な操作

| コントロール                  | 操作                            |
|-------------------------|-------------------------------|
| 3.5mm オーディオケーブルの音量ダイヤル  | マスター音量を調節します。                 |
| 🔇 3.5mm オーディオケーブルのスライダー | スライドさせるとマイクをミュートまたはミュート解除します。 |

### ご注意

- ヘッドセットの電源がオフの場合、イヤークップのマイクのミュート/ミュート解除 LED、🔇 ボタン、🎧/🎧 ダイヤル、RGB ライティングは 3.5mm オーディオ接続では機能しません。
- ヘッドセットの電源がオンで充電が十分にされている場合、RGB ライティングの点灯とミュートボタン長押しによるオンオフは可能です (RGB ライティングの設定や変更は不可となります)。他の機能はヘッドセット電源オフ時と同じです。

## ▶ 2.4GHz ワイヤレス接続を行う

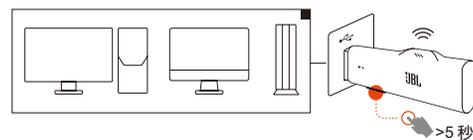
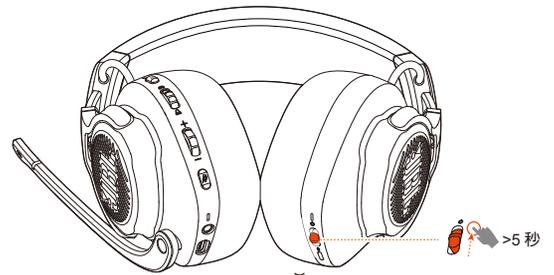


- ① 2.4GHz USB ワイヤレス Dongle を PC、Mac または PS4 の USB Type-A ポートに差し込んでください。
- ② ヘッドセット本体の電源を入れてください。自動的に Dongle とペアリングして接続されます。

### 基本的な操作

| コントロール | 操作   |
|--------|--|
| 音量ダイヤル | マスター音量を調節します。  |
| 🎧      | ゲーム音量を上げるには、🎧 の方へ回転させてください。                                      |
| 🎧      | チャット音量を上げるには、🎧 の方へ回転させてください。                                     |
| 🔇 ボタン  | 押してマイクをミュートまたはミュート解除します。<br>5 秒以上長押しすると RGB ライティングがオンまたはオフになります。 |
| 🔊 ボタン  | 短押しするとトークスルー機能がオンまたはオフになります。<br>2 秒以上長押しすると ANC がオンまたはオフになります。   |

### 手動でペアリングするには



- ① 電源スイッチを上方へスライドさせステータス LED が白色で点滅するまで 5 秒以上長押ししてください。
  - ② 2.4GHz ワイヤレス Dongle 上で LED が白色で素早く点滅するまで 5 秒以上 CONNECT を長押ししてください。
- ※ 接続後ヘッドセット本体と Dongle 両方の LED が白色で点灯します。

- 操作をせずに 10 分経つと自動的にヘッドセット本体の電源がオフになります。
- ヘッドセット本体から切り離れた後、🔊 LED は接続モード (ゆっくり点滅) に入ります。
- 全ての USB Type-A ポートとの互換性を保証するものではありません。

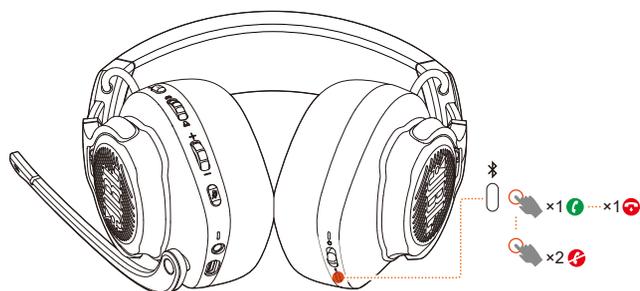
## ▶ Bluetooth (二次接続) 機能を使う



この機能を使うとゲームプレイ中にヘッドセット本体にスマートフォンを接続することができるため大事な電話を逃しません。

- ① ヘッドセット本体の を 2 秒以上長押ししてください。  
ステータス LED が素早く点滅 (ペアリング) します。
- ② スマートホンの Bluetooth 機能を有効にして「デバイス」から「JBL Quantum 800」を選択してください。  
ステータス LED がゆっくり点滅 (接続中) し青色で点灯します (接続済み)。

## 通話のコントロール



電話の着信があった場合：

- ・電話に出るには、 を 1 回押してください。
- ・着信拒否する場合は、 を 2 回押してください。

通話中：

- ・電話を切るには、 を 1 回押してください。

※ ヘッドセット側では音量調節ができませんので、Bluetooth 接続済みデバイスの音量調節を使って音量を調節してください。

※ Bluetooth をメイン接続した場合は音量調整ができませんのでご注意ください (故障ではありません)。

## 主な仕様

|                              |                             |
|------------------------------|-----------------------------|
| ドライバーサイズ                     | 50mm ダイナミックドライバー            |
| 周波数特性 (パッシブ)                 | 20Hz ~ 40kHz                |
| 周波数特性 (アクティブ)                | 20Hz ~ 20kHz                |
| マイクの周波数特性                    | 100Hz ~ 10kHz               |
| 最大入力                         | 30mW                        |
| 出力音圧レベル                      | 95dB SPL@1kHz/1mW           |
| 最大音圧レベル                      | 93dB                        |
| マイクの出力音圧レベル                  | -40dBV@1kHz/Pa              |
| インピーダンス                      | 32 Ω                        |
| 2.4GHz ワイヤレストランスミッター出力       | 0dBm 未満                     |
| 2.4GHz ワイヤレス変調               | $\pi / 4$ -DQPSK            |
| 2.4GHz ワイヤレスキャリア周波数          | 2403.35MHz ~ 2479.35MHz     |
| Bluetooth 対応トランスミッター出力       | 9dBm 未満                     |
| Bluetooth 対応トランスミッター変調       | GFSK、 $\pi / 4$ DQPSK、8DPSK |
| Bluetooth 周波数                | 2.402GHz ~ 2.480GHz         |
| Bluetooth のプロファイルバージョン       | A2DP 1.3、HFP 1.6            |
| Bluetooth バージョン              | V5.0                        |
| バッテリーの種類                     | リチウムイオンバッテリー (3.7V/1300mAh) |
| 電源                           | 5V $\equiv$ 2A              |
| 充電時間                         | 約 2 時間                      |
| RGB ライティングをオフにした状態での最大音楽再生時間 | 約 14 時間                     |
| マイクのピックアップパターン               | 単一指向性                       |
| 重量                           | 約 410g                      |

※ 製品の仕様は予告なしに変更されることがあります。

## トラブルシューティング

この製品を使用していて問題がある場合は以下の点をご確認ください。

| 症状  | 解決法   |
|---|---|
| 電源が入らない。  | 操作をせずに 10 分経つと自動的にヘッドセット本体の電源がオフになります。再度ヘッドセット本体の電源を入れてください。<br>ヘッドセット本体を再充電してください（「ヘッドセット本体を充電する」をお読みください）。  |
| ヘッドセット本体と 2.4GHz USB ワイヤレスドングル間の 2.4GHz ペアリングができない。 | ヘッドセット本体をドングルの近くに移動させてください。<br>問題が解決しない場合は再度ヘッドセット本体を手動でドングルとペアリングしてください（「手動でペアリングするには」をお読みください）。   |
| Bluetooth のペアリングに失敗した                               | ヘッドセット本体に接続したデバイス上で Bluetooth 機能が有効になっていることをご確認ください。<br>デバイスをヘッドセット本体の近くに移動させてください。<br>ヘッドセットが Bluetooth を通して別のデバイスに接続されています。別のデバイスの電源を切りペアリングの手順を繰り返してください（「Bluetooth（二次接続）機能を使う」をお読みください）。  |
| サウンドが聞こえない、またはサウンドの質が悪い                             | PC、Mac、またはゲーム機のゲームサウンド設定で、「既定のデバイス」として「JBL Quantum800 Game」を選択していることをご確認ください。<br>PC、Mac、またはゲーム機の音量を調節してください。<br>ゲームをプレイまたはチャットオーディオのみを再生している場合は PC のゲームチャットの調整をチェックしてください。<br>トークスルー機能が無効になっていることをチェックしてください。<br>USB 3.0 対応デバイスの近くでヘッドセット本体を使用する場合、明らかに音質が劣化することがあります。これは故障ではありません。代わりに USB 延長ドックを使用して、ドングルを USB 3.0 ポートからできるだけ離してください。<br>2.4GHz ワイヤレス接続の場合：<br><ul style="list-style-type: none"> <li>ヘッドセット本体と 2.4GHz ワイヤレスドングルがペアリングされ正常に接続されていることをご確認ください。</li> <li>一部のゲーム機の USB Type-A ポートは JBL Quantum800 に対応していないことがあります。これは故障ではありません。</li> </ul> 3.5mm オーディオ接続の場合：<br>3.5mm オーディオケーブルが確実に接続されていることをご確認ください。<br>Bluetooth 接続の場合：<br><ul style="list-style-type: none"> <li>Bluetooth 接続済みのデバイスでヘッドセット本体の音量調節が機能しません。これは故障ではありません。</li> <li>電子レンジや無線ルーターのような電波干渉源を近くに置かないでください。</li> </ul> |
| 自分の声が友達に聞こえない                                       | PC、Mac、またはゲーム機のチャットサウンド設定で「既定のデバイス」として「JBL Quantum800 Chat」を選択していることをご確認ください。<br>マイクがミュート状態でないことをご確認ください。   |
| 話している時に自分の声が聞こえない                                   | JBL QuantumENGINE でサイドトーンを有効にしてゲーム音声よりも自分の声が明瞭に聞こえるようにしてください。サイドトーンが有効な場合 ANC/ トークスルーは無効になります。  |

## ▶ アフターサポート

日本国内のアフターサポートに関する情報は、ハーマンインターナショナル株式会社ホームページに掲載しています。

<https://jp.jbl.com/support-product.html>

Tel : 0570-550-465 (ナビダイヤル)

受付時間：土日・祝日・年末年始を除く、平日 9:30 ~ 17:30



ハーマンインターナショナル株式会社

© 2020 Harman International Japan Co., Ltd. All rights reserved.